

愛媛県教育委員会12月定例会会議録

1 開会の日時及び場所

平成16年12月22日（水）午後1時00分

愛媛県庁 第一別館 教育委員室

2 委員定数

6人

3 出席委員

委員長 井関和彦 委員 星川一治 委員 山口千穂

委員 砂田政輝 委員 和田和子 教育長 野本俊二

4 欠席委員

なし

5 会議に出席した公務員の職氏名

教育次長 西山修一

指導部長 一色 光

文化スポーツ部長 菅原正夫

教育総務課長 保木俊司

生涯学習課長 西岡真人

全国生涯学習フェスティバル推進室長 村上哲邦

義務教育課長 堺 雅子

高校教育課長 平岡長治

人権教育課長 小田芳朗

障害児教育課長 宇高勝美

文化振興課長 後藤佳一

文化財保護課長 池川孝文

保健スポーツ課長 南 新平

6 会議の概要

(1) 開会

委員長 午後1時00分開会を宣する。

(2) 前会会議録の承認

委員長 前会会議録の承認について諮り、委員審議の結果、異議なく承認する。

(3) 教育長報告

委員長 報告を求める。

平成16年12月定例県議会質問及び答弁要旨について

教育長 愛媛県議会12月定例会における教育委員会関係の質問事項と答弁要旨について報告する。

委員長 学力低下問題に関する県議会文教委員会における審議の状況について質問する。

教育長 報道されたOECD等の調査結果等を踏まえた県としての対応について質疑があり、今年度実施した学習状況調査結果を踏まえて、指導方法の改善に取り組んでいきたいと答弁した旨説明する。

平成17年度採用前キャリアアップ研修について

義務教育課長 平成17年度採用予定の公立学校教員に対し、採用前に学校現場での教育活動を体験・研修させることにより4月から希望に満ちた教員生活スタートできるようにするため、採用前キャリアアップ研修を実施することとしたことについて報告する。

砂田委員 研修内容及び方法について質問し、できるだけ実務的な時間数を確保して欲しい旨及び採用前に行う研修の強化の必要性について意見を述べる。

義務教育課長 研修内容については、学級経営、生徒指導、教科等に関する研修及び教育活動全般に関する研修などを想定しており、教育実習とは別の視点で、当人の希望を踏まえて研修生受け入れ先の学校で相談のうえ、内容を決定することとしている旨説明する。

指導部長 具体的な研修内容については、受け入れ校において決定することになるが、学級経営については、是非取り組んで欲しいと考えている旨説明する。

教育長 新採教員については、4月1日から3日間の合宿研修を全員に課すなど学校現場への配置前の研修の充実を図っていく旨説明する。

委員長 今年度、研修を希望している者の状況について質問する。

義務教育課長 採用候補者108名中、学校での勤務経験がない者は29名で、その内27名が研修を希望している旨説明する。

和田委員 小学校では、採用後4月から直ちに学級担任をすることが多いので、この研修は大いに効果的であると考えている旨意見を述べる。また、受け入れる学校にとっては年度末の多忙な時期ではあるが協力を願いたいと考えている旨意見を述べる。

委員長 研修成果が上がるような取り組みを進めて欲しい旨意見を述べる。

教育長 スタートした今年度の実施結果を踏まえ、さらに改善を図っていききたい旨説明する。

今後の中高一貫教育の取り組みについて

高校教育課長 来年度に開校3年目を迎える中高一貫教育校の1期生は第2ステージの充実期に入ることとなる。この時期における特色ある教育活動の一層の充実を図るための実践項目について報告する。

砂田委員 具体的な実践項目は、各学校で決定することとなるが、保護者や地域に対して周知すべきと考える旨意見を述べる。

山口委員 ボランティアや奉仕活動が、今後、重要であるので積極的に取り組んで欲しい旨意見を述べる。

委員長 様々な学力調査結果の報道からも、実践項目のうち朝の読書には、是非取り組んで欲しい旨意見を述べる。

教育長 土曜日等の活用、長期休業日の短縮及び52分授業といった学

力向上の取り組みを始めとして中高一貫校ならではの特色を出して各学校において実践内容を検討し、学校評議員の意見も十分に聴いて決定したい旨及び各学校の実践内容については学校のホームページで積極的に公表していきたい旨説明する。

愛媛大学との高大連携協力について

高校教育課長 平成16年11月25日に愛媛大学と結んだ「国立大学法人愛媛大学と愛媛県教育委員会との高大連携協力に関する協定書」について報告する。

愛媛県県民文化会館使用規則の一部改正について

文化振興課長 平成17年1月1日以降の利用から利用促進及び使用料の増収を図るため、愛媛県県民文化会館使用規則の一部を改正したことについて報告する。

星川委員 メインホール及び国際会議室の稼働率について質問する。

文化振興課長 メインホールが54.5%で、国際会議室は、国際会議として使用されたことは5年間で1回であり、国際会議以外の使用が年7～8回である旨説明する。

(4) 議 事

委員長 その他の協議事項の平成17年度子ども読書活動優秀実践図書館・団体(者)文部科学大臣表彰については人事案件であり、非公開とすることを発議する。

全委員 異議ない旨答える。

議案審議

委員長 議案第74号を上程する。

○議案第74号 松山市への北条市及び温泉郡中島町の編入並びに今治市、大洲市、伊予郡砥部町、喜多郡内子町及び北宇和郡鬼北町の設置に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則

委員長 議案説明を求める。

教育総務課長 平成17年1月1日から松山市へ北条市及び温泉郡中島町が編入されるとともに、同日から伊予郡砥部町、喜多郡内子町及び北宇和郡鬼北町が、同月11日から大洲市が、同月16日から今治市が発足することに伴い、関係規則の整備を行うため制定する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第75号を上程する。

○議案第75号 愛媛県奨学資金貸与条例施行規則の一部を改正する規則

委員長 議案説明を求める。

教育総務課長 破産法及び破産法の施行に伴う関係法律の整備等に関

する法律の施行に伴い、規則の一部を改正する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第76号を上程する。

○議案第76号 愛媛県教育職員の免許に関する規則の一部を改正する規則

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 学校教育法等の一部を改正する法律の施行による教育職員免許法の一部改正及び教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令の施行並びに平成17年1月16日から県内の村が廃止されることに伴い、規則の一部を改正する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第77号を上程する。

○議案第77号 愛媛県教育委員会事務局教育事務所処務規程の一部改正について

委員長 議案説明を求める。

教育総務課長 平成17年1月16日から県内の村が廃止されることに伴い、訓令の一部を改正する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第78号を上程する。

○議案第78号 教育事務所の名称、位置及び所管区域の一部改正について

委員長 議案説明を求める。

教育総務課長 平成17年1月16日から松山市へ北条市及び温泉郡中島町が編入されることに伴い、告示の一部を改正する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第79号を上程する。

○議案第79号 義務教育諸学校教科用図書採択地区の設定の一部改正について

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 平成17年1月16日から松山市へ北条市及び温泉郡中島

町が編入されることに伴い、告示の一部を改正する原案の説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議案第80号を上程する。

○議案第80号 平成17年4月1日付教職員人事異動基準について

委員長 議案説明を求める。

義務教育課長 平成17年4月1日付教職員人事異動基準について、その適正を期すため定める基準の原案について説明をする。

委員長 原案について意見を求める。

砂田委員 優秀な教職員が奮起するような人事に配慮すること及び学校長が学校経営にしっかりしたビジョンをもって人事にあたることが重要であると考える旨意見を述べる。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 原案のとおり可決決定する旨宣する。

委員長 議事を閉じる旨宣する。

委員長 非公開と決定する旨宣する。

(5) その他

○平成17年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）文部科学大臣表彰について

委員長 協議題の説明を求める。

生涯学習課長 平成17年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）文部科学大臣表彰の被表彰候補図書館（1図書館）及び（1団体）の推薦について説明する。

委員長 意見を求める。

委員長 被表彰候補図書館の規模について質問する。

生涯学習課長 蔵書数約30万冊で、年間利用者は16万人である旨説明する。

委員長 原案について諮る。

全委員 異議ない旨答える。

委員長 了承する旨宣する。

委員長 非公開案件終了のため会議を公開する旨宣する。

(6) 閉会

委員長 午後2時35分閉会を宣する。